

# 双葉西小だより

令和2年9月23日 文責 学校長 平塚 克人



## 運動会成功をめざす281人の勇者たち



運動会本番がいよいよ3日後に迫ってきました。これまでの練習から、子供たちの張り切っている様子が随所に見受けられます。コロナ禍のためにこれまで我慢、セーブ、禁止等ばかりで体内にエネルギーがくすぶっていたのかもしれない。運動会の取り組みを通して、仲間と一緒に1



つの目標に全力で向かっていくということが、如何に楽しく素晴らしいことが改めて感じているからこそ、子供たちも張り切って練習や準備に取り組んできたことでしょう。

きっと子供たちは、お母さんやお父さんはもちろんのこと、兄弟、おじいちゃんやおばあちゃん、そしておじさんやおばさんなど親しい人たちには、運動会本番のグラウンドで活躍する自分の姿を直接見てもらい、応援してもらい、頑張りを認めてもらいたいと思っています。しかし、例年と違い今年は半日開催、少ない種目数、観覧者の制限等があります。それでも子供たちは1日分を半日に凝縮したパワーを運動会本番では見せてくれると信じています。

今年度は地域の皆様方にも運動会の観覧は保護者等2名以内という決めの中で行う関係で、子供たちの勇姿を見ていただくことができないのは誠に残念です。しかし、本校HP及び次号双葉西小だよりにて運動会の様子をお伝えしますので、ぜひご覧ください。



### 運動会の取り組みスナップショット



1・2の型 なわとびの呼吸！



魅せろ！ソーラン！



万歳千唱



開閉開式進行練習

ピクトリーハリケーン



放送係



準備係



水分補給



ライン係

得点記録計時係・救護係



審判係



応援団長からの熱い語りかけ



# 各学年では・・・

## 1年：リース作り

毎朝、一生懸命に水やりをして大切に育てた朝顔も夏の終わりとともに開く花もなくなってきました。そこで、朝顔のつるを利用したリース作りを行いました。朝顔の種を宝石のように取った後、ボランティアの保護者の方々にも手伝ってもらいながら、輪にすることができました。この後の飾り付けも楽しみです。



## 2年：カッターナイフの使い方学習

担任1人では、なかなか目が行き届きませんが、この日は学校応援団やボランティアの保護者の方々から指導に入りました。生まれて初めてカッターを使った男の子からは、「こんなに簡単にまっすぐ、きれいに切れるなんてびっくりした。」と言う大変新鮮な喜びの声がありました。



## 夏の思い出 ～スイカ割り～

ある1年生保護者のご厚意によりまして、たくさのスイカをいただきました。1・5年生がにぎやかにスイカ割りをした後、スイカの甘さに舌鼓を打ちました。ありがとうございました。



## 3年：内藤製作所見学

会社のご厚意で3密回避のために、1組と2組が別日での見学となりました。地元下今井で日本の誇る自動車トップメーカーの部品が作られているということや、鉄にも重い軽いの2種がある等、驚くことばかりでした。丁寧に説明していただきましたことに感謝します。



## 4年：バスを使っの社会科見学

9月8日(火)に平瀬浄水場と県立科学館に行ってきました。1学期は校外学習に行くことができませんでしたので、子供たちはお弁当持参のこの日を楽しみにしていました。現地でしか学ぶことができない学習・体験をすることができた貴重な1日になりました。



## 5年：農業、地方病、米の学習

米作りを通しての学習を進めている5年生ですが、8日(火)にJA 梨北の方々から双葉地区を中心にした米作りについてと学校応援団の豊田さんから地方病についての話を聞きました。9日(水)には学校応援団の花田さんから農業の中の米作り、同じく阿部さんからは食の面から米について学びました。



## 6年：林間学校へ行く5年生のために

今年も6年生手作りの無事を祈るお守りが、5年生全員へプレゼントされていました。お守りを作っている6年生のことを考えますと心がフッと温かくなります。また、てるてる坊主ならぬ『晴れソウくん』も各クラスに1個ずつ渡されていました。6年生の思いが伝わってきました。



## 朝礼台の修理

朝礼台の脚が経年劣化と腐食のため、運動会で使うには、やや危険な状態になっていました。そこで、体育主任が担任する5年生の保護者で、関係した職業の方に相談したところ、快く修理を無償で引き受けてくださいました。同じ会社の方と一緒に暗い中を夜8時頃までかかって、ペンキまで塗ってきれいに修理してくださいました。深く感謝申し上げます。



## 修学旅行の再延期

既に6年生児童・保護者には連絡済みですが、10月6日(火)～8日(木)に予定していました修学旅行は12月9日(水)～11日(金)に延期し、静岡県方面で実施することとしました。

一時期よりも感染者数が全国的に減少傾向にはありますが、東京都の4段階の感染レベルも1つ下がったとは言え、上から2番目の感染レベルであるなど新型コロナウイルス感染症が収束までには至っているとは言えないのが現状です。そのため、可能な限りの感染防止策をとったとしても、首都圏での修学旅行実施は様々なリスクが伴うことが考えられるということが大きな理由です。

これまで東京・鎌倉方面の事前学習を積み重ねてきました子供たちにとりましては負担にはなってしまいますが、6年生は今後、静岡県での見学場所についての事前学習を進めていきます。